

2027 年度コープみらい くらしと地域づくり助成団体募集

コープみらい財団は、地域の活性化、地域・生活文化の向上、環境保全をめざす市民団体の事業・活動を助成により応援します。

2027 年度の事業 活動に最大 20 万円を助成

去年は 47 団体に助成しました

<応募期間>

2026 年 9 月 1 日(火)～10 月 30 日(金)

<対象の事業・活動期間>

2027 年 4 月 1 日(木)～2028 年 3 月 31 日(金)

<応募要件>

- ★ 千葉県・埼玉県・東京都に活動拠点がある公益を目的とした団体
- ★ 会員数が 5 人以上で、すでに活動しているか、これから活動を立ち上げる団体

<対象の事業・活動分野>

「食・食育」「消費者の権利」「福祉、健康」「子ども・子育て」「次世代支援」
「教育、文化、スポーツ」「環境保全」「人権、平和、国際協力・交流」
「防犯・防災・減災、災害復興支援」

<応募方法>

- 募集要項、応募用紙等の入手
コープみらい財団ホームページからダウンロード
または、下記問い合わせ先へ電話にて取り寄せてください。
- 応募方法
「応募の手引き」に沿って応募用紙をご記入の上、必要書類を添えて
WEBから応募または、郵送してください。

財団ホームページは、検索
または右の二次元コードから

コープみらい財団

検索



問い合わせ・申し込み

生活協同組合コープみらい 千葉県本部
参加とネットワーク推進部 社会貢献活動助成金事務局
E-mail: mirai_jyoseikin-chiba@coopdeli.coop

〒260-0027 千葉市中央区新田町 36-15 千葉テックビル 4F
TEL: 043 (301) 6686 (9:00～17:00 土曜・日曜・祝日休み)

9月18日(金)に開催される認定 NPO 法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ主催の「オンライン合同助成金説明会」にコープみらいも参加し説明します。質問も受けられますので、ぜひご参加ください。



昨年度助成団体紹介

コープみらい財団は地域の活性化、地域・生活文化の向上、環境保全をめざす市民団体を応援する「くらしと地域づくり助成」を実施しています。昨年度は、千葉県、埼玉県、東京都で活動する175団体の応募があり、その中から47団体に活動に助成することとしました。そのうち千葉エリアの16団体を紹介します。

主な活動地域	団体名	事業名	事業内容
浦安市	視覚障害者と共に「つむぐ」	アートワークショップ「ぼくらと広場」	社会的孤立を減らし、多様な人との相互関係を深めるためにアートワークショップを創ることで、孤立傾向にある人の不安を和らげ、交流を促す。また、市民活動フェスタで活動を広め、多様性を認め支え合う地域づくりを推進していく。
船橋市	みんなの家こっこ	こども食堂でお気に入りの本を見つけよう	こども食堂に、絵本等を並べて食事に来た子どもや大人が食事の前後に自由に手にとって楽しめる空間を作る。お気に入りの本の貸し出や、ボードゲームや折り紙など自由に過ごせる温かな町の小さな図書室を作る。
白井市	ステップ	学習支援	経済的理由などで塾に行けない中学生への学習支援を行う。また、2025年度から日本語を母語としない未就学児・小学生・中学生に対する日本語講習も始めた。
白井市	ひだまり食堂	ひだまり食堂(子ども食堂)	今年6月より子ども食堂を開催。20代から70代の幅広い世代のスタッフと一緒に活動している。居場所づくり・体験拡大の一環としてボードゲームや工作、無料の学習サポートを行う。
八街市	月2・ルナツー	重層的支援体制整備事業の1部(相談支援)	相談者の属性、世代、相談内容に関わらず包括的に相談を受け止め、必要な相談機関と連携しつなぎ誰もが安心して暮らせる地域作りを目的とし、「風の駅舎ログハウス」で相談窓口を開設。勉強会も開催している。
千葉市	特定非営利活動法人ほっとはあと	生理用品の無償配布事業	全てのトイレにトイレットペーパーと同様に、生理用品が置かれている社会を目標に、生理用品の無償配布を行う。当面は、私立学校等への配布拡大を目指している。
千葉市	プチ・ルポ稲毛	ほっとといいき/カフェプチボン(ママと赤ちゃんの居場所)	孤育をを防ぐため、近隣住居地近くで赤ちゃんやママ(パパ)を地域で支え合う環境づくりを目指し、居場所を作り、話を聞いたり、情報提供、相談相手になる。気になる親子とは保健センターと連携し見守り対応を行う。
袖ヶ浦市	特定非営利活動法人ガウラ未来サポート	ガウサボこども宅食	誰もが安心して過ごせる居場所をつくり、安心して生活することができるよう支援している。その一環として、さまざまな理由から子ども食堂に参加できないひとり親家庭に食料品を配る。
木更津市	木更津みなと口こども食堂	ひとり親支援「ハートの宅食」2026前期	第2木曜日に「会食」、第4木曜日には「フードパントリー」を実施。夏休みには、今年も臨時にお弁当配付を実施した。昨年に引き続き、ひとり親支援の「ハートの宅食」を実施する。
松戸市	まつどフードバンク	生活困窮者支援と食品ロスの問題解消 事業	企業、一般家庭から、余った食材を譲り受け、生活困窮者、こども食堂などに届け、受益者の自立支援活動をし、食のセーフティーネットづくりを進め、生活困窮者と食品ロスをなくす活動すすめる。
柏市	虹の会	ひきこもり支援事業 虹	ひきこもりの当事者やその家族が、専門的な相談支援を受ける機会を作ったり、同じような境遇の人と交流する機会を作ったりすることにより、社会とのつながりのきっかけを得られる活動を行う。
流山市	流山防災まちづくりプロジェクト	ユニバーサル避難所開設体験～HUGで課題発見、サインで解決～	防災ゲームで避難者の状況と多様な事情を体験し、避難者にとって必要なユニバーサルデザインサインを作成。講座後は希望に応じて会場に残し、「いつか来る災害」に備える仕組みを形にする。
流山市	こども to よりサポ	こども to よりサポ	社会福祉士や精神保健福祉士が不登校児童生徒や家庭に対する支援を行っている。自宅外で同年代と一緒に過ごす機会の提供や、不登校離職を余儀なくされた親御さんの就労相談などの活動を行う。
松戸市	子どもの未来を考える会	講演会 こみかキッチン こみか元気クラブ 夏休み遊びの広場	①元気応援クラブを開催し、簡単な体操や脳トレ、歌などでフレイル予防に取り組む。②子どもたち向けに「遊びの場」、みんなで料理を作り一緒に食べる「こみかキッチン」を開催。また、夏休み遊びの広場を開催する。
松戸市	冒険山開放委員会	小金北小学校の冒険山開放に伴う子どもたちの見守り活動	子どもたちの健やかな成長を願って、小学校の開放日の見守り活動、里山散策とザリガニ釣り、焼き芋の集い、新春風揚げ大会を実施する。
松戸市	認定NPO法人 外国人の子どものための勉強会	日本語を母国語としない子どものための学習支援事業	日本語を母国語としない小・中学生を主な対象に、地域住民がボランティアで日本語学習や教科学習、受験指導などを開催。また、先輩との交流会、春のバスハイクなどの各種交流イベントを実施する。